

<北九州GX推進コンソーシアム関連セミナー>

主催：(公財)北九州産業学術推進機構<FAIS>、北九州市
共催：北九州宇宙ビジネスネットワーク



次世代の宇宙ビジネス戦略

～JAXAやRobiZyの研究者との対話から学ぶ、
宇宙産業の可能性と課題解決～

本セミナーは北九州GX推進コンソーシアムの活動の一つとして行います。実は宇宙ビジネスはカーボンニュートラルと切っても切れない関係にあります。いかに二酸化炭素を減らしてロケットを打ち上げるか、宇宙空間を利用した太陽光発電、衛星データを活用した全球モニタリングなど。そして人類が月面で生活するためには、あらゆる資源循環が必要とされます。

今回のセミナーでは、JAXAやRobiZyの研究者をお招きし、宇宙ビジネス参入のヒントを提供していただくことで企業の皆様の研究開発を後押ししていきます。

定員
50名

参加無料

2024年 5月17日(金)

15:00-18:15

COMPASS小倉 イベントスペース

北九州市小倉北区浅野3-8-1 AIM (アジア太平洋インポートマート) 6階

講演 第一部 15:00~15:30 地球からの宇宙利用

- ① 衛星とは？衛星にはどのようなものがあり、何ができるのか？
- ② 衛星データを使ったビジネスとは？衛星データ活用事例とビジネス利用における課題
株式会社2moon 代表取締役社長 伊巻 和弥 氏



伊巻 和弥 氏

講演 第二部 15:30~16:40 深宇宙開発

- ① 近年の月探索の潮流
日本航空宇宙学会第53期会長、九州工業大客員教授、JAXA特任教授 河野 功 氏
- ② アカデミックハブ構想について：段階的な月面有人活動と地上での技術実証
国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 研究開発部門 研究領域主幹 桜井 誠人 氏
- ③ 最初期の月面基地に必要なもの
日本航空宇宙学会第53期会長、九州工業大客員教授、JAXA特任教授 河野 功 氏
- ④ 異業種から宇宙ビジネス参入時の課題とベストプラクティス
株式会社2moon 代表取締役社長 伊巻 和弥 氏



河野 功 氏

ショートピッチ 16:40~17:00 北九州市内企業からのショートピッチ

株式会社黒木工業所、株式会社フジコー、有限会社ICS SAKABE、計測検査株式会社



桜井 誠人 氏

交流会 17:15~18:15 交流会 ◆会費：無料

お問い合わせ

お申込み

(公財)北九州産業学術推進機構<FAIS>

産学連携センター 産学連携部
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの2番1号
TEL: (093) 695-3006 FAX: (093) 695-3018
URL: <https://www.ksrp.or.jp>

右のQRコードから もしくは
裏面FAXにてお申込ください

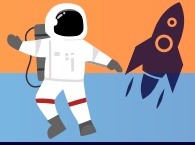
産学連携センター

検索



次世代の宇宙ビジネス戦略

～ JAXAやRobiZyの研究者との対話から学ぶ、宇宙産業の可能性と課題解決～



講師紹介

伊巻 和弥 氏

株式会社 2moon 代表取締役社長
NPO法人ロボットビジネス支援機構（RobiZy）宇宙部会長

[講師プロフィール]

NPO法人ロボットビジネス支援機構（RobiZy）宇宙部会長。30年以上の宇宙開発業務の中で、人工衛星開発、スペースシャトルミッション、国際宇宙ステーション、深宇宙探査、月面開発、衛星データを絡めたDX実証等幅広いプロジェクトを経験。有人宇宙システム(株)をアルムナイとして退職後、昨年11月に(株)2moonを創業。主にこれから宇宙産業参入を目指す「New-to-Space」企業を支援する。

河野 功 氏

日本航空宇宙学会第53期会長、九州工業大客員教授、JAXA特任教授

[講師プロフィール]

福岡県立門司高校出身。
専門：宇宙システム工学、軌道工学、誘導制御工学
ETS-VII「おりひめ」「ひこぼし」ランデブードッキングシステムの開発や、準天頂衛星と静止衛星を組合せた日本版GPSを考案し、開発を主導。
「準天頂衛星と静止衛星による高精度衛星測位システムの研究」により文部科学大臣表彰科学技術賞（研究部門）受賞。
現在、高精度衛星測位や月面基地研究による宇宙産業活性化に取り組む。

桜井 誠人 氏

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA） 研究開発部門
研究領域主幹、日本航空宇宙学会 理事（フェロー）、
宇宙ビジョン小委員会委員長、日本マイクログラビティ応用学会 理事、
生態工学会 理事、惑星居住科学連合 幹事

[講師プロフィール]

早稲田大学 理工学部 応用化学科 化学工学専攻 博士（工学）
専門：化学工学、微小重力場における流体现象（マランゴニ対流）、
宇宙環境利用科学、環境制御・生命維持技術
微小重力場において顕著となるマランゴニ対流現象に関して、3次元観察技術を発案し、ISS「きぼう」モジュールにおいて、最初で最も実験回数が多い実験の根幹を提案した。酸素製造のため、微小重力場における水電解技術を発案し、空気再生、水再生などの再生型環境制御・生命維持技術（ECLSS: Environmental Control Life Support System）の第一人者となる。月面ミッションのための地上模擬実験施設の建設を提案し「宇宙アカデミック構想」に取りまとめ学術会議に採択される。月面拠点を地球環境問題のテストベッドとして実現するべく研究を進めている。

◆北九州GX推進コンソーシアム入会受付中！

産官学金のオール北九州でGXを進めます。
会の主旨に賛同する企業等は広く入会可能です。

北九州GX推進コンソーシアム
ワンストップ相談窓口

TEL.050-2018-0351

[受付時間] 平日 9:00 ~ 17:00



KTQ-GX
Challenge 2050

入会無料

入会はこちら



<https://ktq-gx.com>

COMPASS小倉へのアクセス



JR小倉駅から徒歩5分 ペDESTリアンデッキでウォークイン

- 福岡空港から：地下鉄、新幹線で40分
- 北九州空港から：車で約30分、エアポートバスで55分
- 北九州都市高速道路：小倉駅北ランプから車で3分
- モノレール：小倉駅から徒歩5分



(アクセスはこちら)

5/17



FAXでのお申込みはこちらから

※のある箇所は必ずご記入ください。

(093) 695-3018

北九州GX推進コンソーシアム関連セミナー
参加申込

ふりがな 参加者氏名 ※	
貴社名 ※	
所属・役職	
住所	
電話番号	
E-mail ※	
交流会 ※	<input type="checkbox"/> 参加希望 <input type="checkbox"/> 参加しない
メールマガジンによる産学交流等に関する情報の案内を <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 登録済み	

ご記入いただいた個人情報は、(公財)北九州産業学術推進機構が別途定めております個人情報保護方針に基づき細心の注意を払い取り扱います。無断で第三者に提供することはありません。当財団が関与する産学連携に関するイベント等についてDMやE-mail等にてご案内する場合があります。